

関西大学体育会バレーボール部

顧問 齊藤潤一

監督 岡田哲也（女子監督）

関西大学学長からの委嘱

コーチ 上田学（男子監督）、田崎勝幸（女子コーチ）

【理念】

私たちは先輩方が培った伝統を重んじ、スポーツを通して大学の理念である『学の実化』を実現するため行動する

※学の実化とは『学理と実際とを調和』させながら実社会で有用な人材を養成することである

【スローガン】

矜持（きょうじ）を保ち自ら行動する

※矜持とは 自信、自負、誇り、プライド、「自分をコントロールする」「自分を抑制してつつしむ」

【目的】

クラブ活動を通して人間的に成長する（社会で必要な力をつける）

【目標】

人に感動を与え、周りの人から応援され、高校生から目標とされるチーム

【行動指針】

- ① 学生が主体となり、自ら考え、自ら行動し、そして自ら責任を負う覚悟を持つ
- ② 人を敬い、マナー・礼儀を重んじ、社会のルールやコンプライアンスを厳守する
- ③ プレーを通して成長する過程を大切にし、チームの目標達成に全力を尽くす
- ④ チームの一員である事を常に自覚し、その為に何をすべきかを考え行動する
- ⑤ 学業優先の考えの下、学業に尽力する（成績不良者ゼロ）
- ⑥ 人として尊敬される言動をする

※学生主体とは

良いチームをつくるために、学生が自ら考えて行動する

考えを指導者に共有し、必要に応じて指導者と共に決断する

学生は指導者（顧問、監督、コーチ）の監督の下で活動し、

指導者は学生の考えを可能な限り尊重する。

そのためにはお互いの考えや方針の共有が重要であり、日々の報告・連絡・相談が必要である。